

創立110周年記念特別号

平成23年5月1日

府立清水谷高女・高校同窓会会報

清友

発行者
日根野 文三

発行所

大阪市天王寺区清水谷町2-44

大阪府立清水谷高等学校内

社団法人 清友会

同 窓 清友会

TEL.06(6768)4159 FAX.06(6770)5015

<http://www12.ocn.ne.jp/~seiyukai/>

Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp

清水谷はひとつ

—深める絆、次代に繋ぐ—

初代校長
大村忠二郎先生



本館正面(創立時)



創立110周年記念式典

日時 平成23年11月6日(日)
午後1:30~4:30
会場 NHK大阪ホール

記念祝賀会

日時 平成23年11月6日(日)午後6:00~8:30
会場 ホテルニューオータニ大阪 2階「鳳凰」
会費 10,000円
詳しくは、3、12ページをご覧ください。

謹んで各地地震災害のお見舞いを申し上げます。

このたびの地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復興と皆様のご健康をお祈りいたします。

次世代への第一歩



理事長

日根野 文三

(高22回)

業内容は別記に譲りますが、創立一一〇周年を、清水谷に関わる全ての人々が一体となつて事業を行い、祝賀することに、大きな意義を感じるところであります。

初夏の候、清友会の皆様におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、去る二〇〇一年に盛大に祝いました

創立一〇〇周年から、

一〇〇年の月日が経過し、

本年度（平成二十三年

度）は、創立一一〇周

年の節目を迎えること

になりました。この一

〇年間の歩みを記録し

（記念誌発行）、次世代

に伝えていくと共に、

現時点でやつておくべ

き事業の存在を、清友

会理事会一同は強く認

識した次第です。この

趣旨に基づく記念事業

に、学校（教職員会）

の皆様、並びにPTA

（保護者会）の皆様か

らも賛同のご意見を賜

り、三位一体の事業推

進組織が立ち上がりま

した。この三者からの

選抜委員により構成さ

れます「創立一一〇周

年記念事業実行委員会」

が平成二十一年一月よ

り活動を開始し、今日

まで準備を行つてまい

りました。具体的な事

業内容は別記に譲りま

すが、創立一一〇周年

を、清水谷に関わる全

ての人々が一体となつ

て事業を行い、祝賀す

ることに、大きな意義

を感じるところであり

ます。

また、事業活動資金の募金に際しましては、すでに多数の方々より、ご厚志を賜つておりますが、なほ一層広い範囲の皆様にも、ご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げる次第です。

また、在校生の皆さん

の活躍を、一丸となつて応援・支援してい

くことは、関係者全体

としての大きな慶びで

あり、在校生の皆様に

も、「清水谷の絆」を

感じ取つていただけれ

ば、幸甚に存じます。

清友会の皆様におか

れましては、本「清友

記念事業の内容を知つ

ていただき、活動に奮

闘してご参加され、楽し

んでいただけますよう、

お願い申し上げます。

大阪府立清水谷高等学校

募金のお礼

教職員の皆様へ

この度は、創立一一〇周年記念事業のため、親睦会より、多額の寄附を頂戴し、誠にありがとうございます。常日頃、在校生を、勉学・クラブ活動等にご鞭撻いただいている常日頃、在校生を、とを重ねてお礼申し上げる次第です。

おいて、熱心にご指導・ご鞭撻いただいている常日頃、在校生を、とを重ねてお礼申し上げる次第です。

おかれましては、益々

ご健勝の事とお慶び申しあげます。

さて、募金活動は、前事業年度より開始さ

せていただき、別記さ

この貴重な篤志を、

創立一一〇周年記念事

業推進のために、有意

な議案を審議させて

いただきますので、内

容のご理解及び総会へ

のご参加を併せてお願

い致します。

最後に、本特別号の

編集に關わつていただ

きました皆様に、厚く

厚志を頂戴いたしまし

た。誠に有難うござい

ました。

ありがとうございました。

創立110周年記念式典・記念祝賀会のご案内

清水谷はひとつ —深める絆、次代に繋ぐ—

いよいよ創立110周年の記念の年を迎えました。

つきましては、創立以来の歴史に思いを馳せ、さらなる躍進を願い、下記の通り、記念式典・記念祝賀会を開催いたしますので、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

皆様、お誘い合わせの上、多数のご参加をお待ち申し上げます。

清水谷高等学校創立110周年記念事業実行委員会

委員長 日根野 文三

記念式典

日時 平成23年11月6日(日)午後1:30~4:30

会場 NHK大阪ホール

定員1400名(予定人数 学校教職員・生徒・PTA 1000名、清友会 400名)立ち見不可

式次第

第1部 記念式典

第2部 記念講演

講師 小田 章 氏(和歌山大学前学長) 高14回生

第3部 記念イベント

オーケストラアンサンブル部・ダンス部・合唱部(生徒)

清友コーラス(清友会)

最後に、卒業生作曲「110周年記念の曲(曲名未定)」を清友コーラス・合唱部・音楽選択生・会場の参加者全員で歌います。

会場地図は
12ページを
ご覧ください。

記念祝賀会

日時 平成23年11月6日(日)午後6:00~8:30

会場 ホテルニューオータニ大阪 2階「鳳凰」

会費 10,000円 (着席・オントーブルビュッフェ)

予定人数 約500名

式典・祝賀会にご参加の方には、記念品として記念誌・記念クリアファイルを謹呈いたします。

参加申込方法

○式典・祝賀会に参加ご希望の方は、同封しております参加申込書(はがき)で、平成23年8月31日までにお申込みください。

なお、式典は人数制限がありますので、申込み先着順とさせていただきます。

○祝賀会の会費10,000円につきましては、事前の振込といたします。

○参加申込の方には、平成23年9月10日頃までに郵送で振込方法等をご連絡いたします。

○ご入金は、平成23年9月末日までにお願いいたします。

なお、会費10,000円の振込を確認した時点で、参加申込の完了とさせていただきます。

歴史的建造物を次代に

済美館改修・在校生支援



大正14年に竣工した済美館は、同窓会館として母校に唯一現存する高等女学校当時の建物です。正面が曲線を描き、さきの戦争の空襲や阪神大震災にも耐えてきた歴史的にも貴重なものです。

昭和54年の大規模改修から30年以上経過し、老朽化も目立ってきました。今回この済美館を次の世代に繋ぎ、残していく為に、耐震補強・屋上、外壁の防水補修・クラック補修を行うとともに建築当時の姿に近付ける為の改修工事も行います。

又、同窓会員だけでできる予定です。

なく、在校生の研究授業やクラブ活動等多岐にわたり有効に活用できるよう2階を主とします。9月の文化祭には改修な

工事着手日 平成23年6月1日

完成予定日 平成23年8月31日

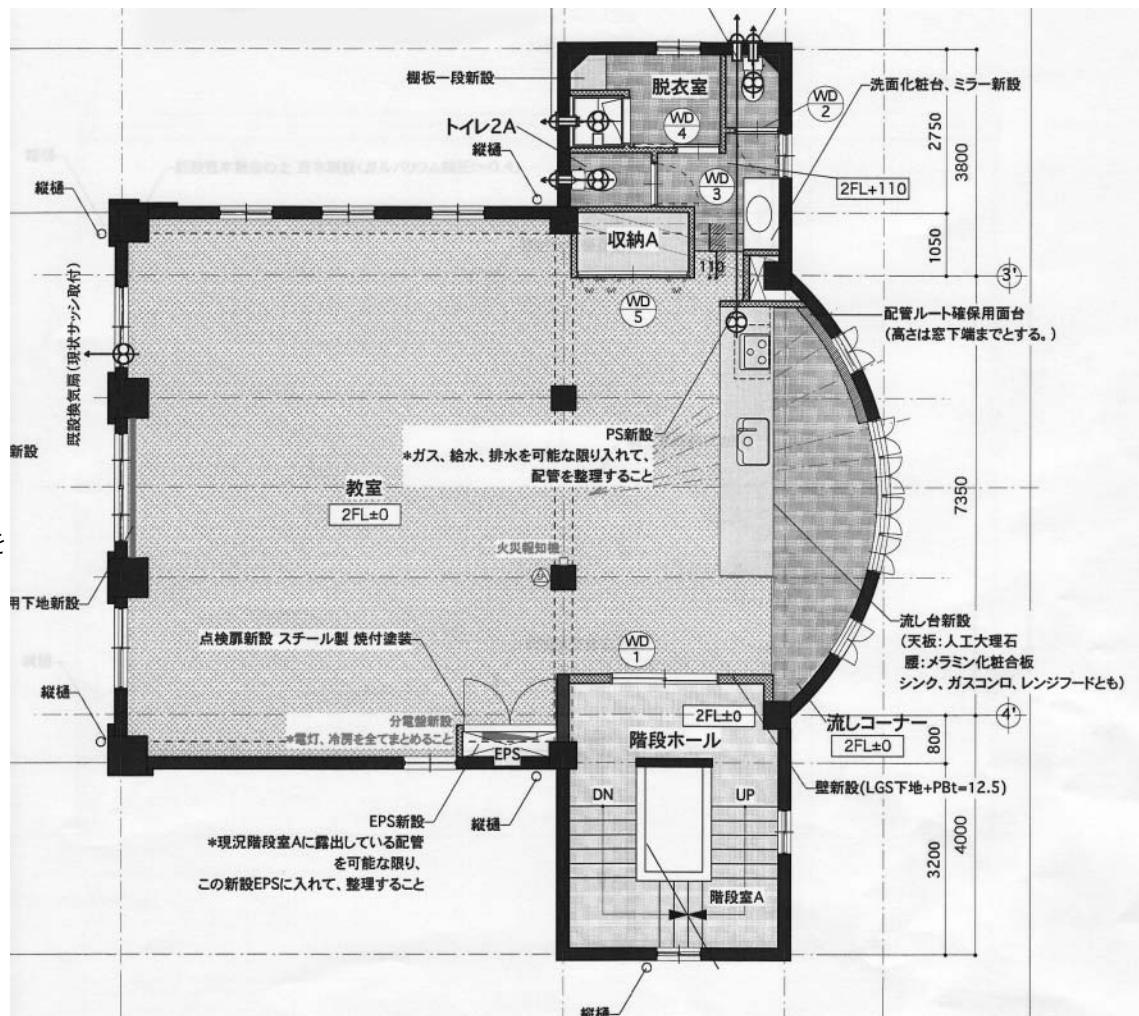
2階の整備

- クラブ活動、合宿などで使用できるように整備
 - ・キッチン新設
 - ・シャワー室・脱衣室・洗面台・トイレ2ヶ所を新設
 - ・取り外し可能な畳等
- 研究授業で使用する視聴覚機材及び備品の整備

3階の改修

- ・トイレ改修
- ・椅子収納庫新設

2階改修工事計画図



芸術性の高い名建築『済美館』

改修工事の設計・監理を担当される浦巽利男氏から寄稿していただきました。

本建物は開校の記念館として、1907年（明治40年）木造2階建てで建設されたものが、1925年（大正14年）に鉄筋コンクリート造3階建てへと改築され、現在に至る近代建築となつています。この時代は、公共建築に対する芸術性は高く多くの名建築が生まれました。この地大阪で、その建築を競っていたのが大阪府営繕課や通信省営繕課が代表されます。特に大阪府営繕課は旧赤坂離宮などを手がけた建築家・村野藤吾の影響が大きくその流れを汲んでいます。

一方過去の芸術様式から分離して生活や機能を重んじた造形藝術を目指した分离派（ゼッエション運動）の影響を受けた山田守らを擁す通信省営繕課とは一線を画していました。そん

な大阪府営繕課に属していながら芸術性は突出しており、無味乾燥になりがちな公共建築物に凛とした氣品を与える作風の評価は高い。も

の造りは熱心で建物の設計プランを常日頃温め、この清水谷の地で掴んだチャンスでありました。済美館は夕陽を背に受け、校内をじつと見つめ、多くの学生を抱擁する図書館として誕生しました。建物前面に曲線

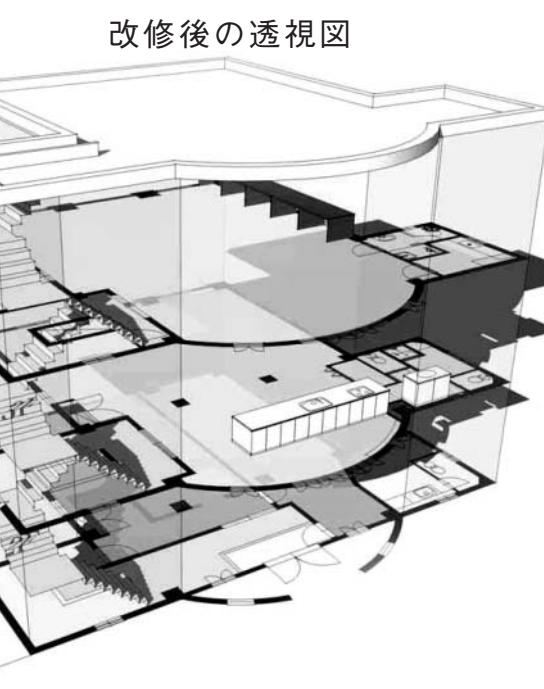
繕課のレベルの高さを象徴する建築物の一つとなりました。

当時の鉄筋コンクリートは現場練り、現場造成で丁寧な造りでした。構造形式は耐力壁付のラーメン架構となっていますが、設計者が重厚さの演出を考えてか

壁を厚くしているため、近年の地震にも耐力の強さを証明した壁式構造に近い耐震性能を持っています。建

物は意匠的にも均整がとれているように構造的にも釣合いの取れた構造計画で、地震を受けても揺れ難い平らな形状となっています。今回の建物調査でコンクリートの圧縮強度試験を行つていますが、20N/mm²以上が確認されています。当時の建物のコンクリート打設状況から判断すれば高い強度

鉄筋コンクリート構造で生じる直結するコンクリートの中性化（鉄筋はコンクリートのアルカリ性の元で健



改修後の透視図

命に直結するコンクリートの中性化（鉄筋はコンクリートのアルカリ性の元で健全さを発揮します）は若干進行している部位が確認されています。中性化の進行を抑えるためには今後の改修でコンクリート表面の保護が必要となるでしょう。

西田勇（大阪府営繕課）
【構造形式】
鉄筋コンクリート構造
【架構形式】
耐力壁付ラーメン架構
【敷地面積】 128m²
【階 数】 地上3階
【会 費】 1ヶ月 四千円
【講座日】 每月第一・第四
【会場】 金曜日 午後一時半～三時
【会場所】 済美館一階
【講師】 野谷士先生
（高二回生）
【講師】 本校で三年間英語を教えられました。

文化講座開設のご案内

「源氏物語を読む」

平成二十三年一月から文化講座が増えましたので紹介させていただきます。

・講座名
世界最古最大の「源氏物語」を楽しく通じます。

・講師
野谷士先生
（高二回生）

・会場
本校で三年間英語を教えられました。

・会場所
済美館一階

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

・会場所
西田勇（大阪府営繕課）

・会費
1ヶ月 四千円

・講師
西田勇（大阪府営繕課）

・会場
西田勇（大阪府営繕課）

記念誌発行

100周年から110周年までの10年間の記念誌を発行します。



A4判 96頁(オールカラー)

【内容】

- 口絵写真・挨拶・祝辞
- 創立100周年までの沿革
- 創立100周年以降の歩み
- 各期の思い出(高54回生～高65回生)
- 清友会
- PTA・清援会
- 資料・記録



学校の職員さんが作ってくださった“110”文字の植栽です。(学校中庭)

記念イベントがいっぱい!

平成23年度の学校及び清友会行事には、「110周年記念」と冠を付け、相互の行事参加を呼びかけます。また、体育祭・球技大会・耐寒行事等においては、110周年記念実行委員会から、トロフィーなどを寄贈する予定です。

クラブ活動においては、平成22年11月23日の第6回フェスタ清友から平成23年10月16日の第7回フェスタ清友までの間に、現役クラブ員と、O B・O Gとの交流会を開催する計画を進めています。これについては、清友会のホームページに掲載いたします。

当委員会では、下記の記念グッズを製作し、高校の体育祭・文化祭、11月6日の110周年記念式典・祝賀会、清友会の総会・フェスタ清友その他にて販売させていただきます。

記念イベント委員会



マフラータオル(19cm×120cm) 1枚 500円 2000枚



クリアファイル(A4)
初代、大正時代の2代目、
そして現在の校舎と生徒の授業や体育祭の写真
で構成

3枚一組 200円
2000組



マスコット付
携帯ストラップ
1個 500円
青 1000個
赤・緑各500個

会 平成23年度 行事

~23 木	9.2・3 金・土	10.16 日	11.6 日	12.3 土	2.25 土
発表会	文化祭	第7回フェスタ清友	創立110周年 記念式典・ 記念祝賀会	公開セミナー 「本としたいしむ」 山田博利氏(高3回生)	公開セミナー (詳細未定)
					

校章の変遷



創立～大正8年



明治36年～明治39年



大正9年～大正13年



大正12年～昭和22年



↑女子 昭和23年～現在



↑男子

記念募金

目標額の達成を目指し、更なるご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申しあげます。
110周年記念実行委員会からの趣意書には、1口1,000円となっておりますが、
清友会員は、できれば10口以上をお願いいたします。

○郵便振替口座 大阪府立清水谷高等学校110周年記念募金

00920-5-254549

○銀行振込 口座名義人

大阪府立清水谷高等学校110周年記念募金委員会

会長 日根野文三

三井住友銀行玉造支店普通預金 6570978

三菱東京UFJ銀行谷町支店普通預金 0027191

みずほ銀行天満橋支店普通預金 1157373

りそな銀行大阪営業部普通預金 1355364

・お名前の前に、卒業年度をご記入、もしくは入力してください。

〈例 高22 清水太郎〉

・記念募金をお寄せ頂いた方の回生、お名前、回生別合計金額は会報に掲載いたしますが、

個人ごとの金額は掲載いたしませんのでご了承ください。

なお、匿名希望の方は通信欄にその旨ご記入ください。

清水谷高等学校・清友

平成23年

4.8 金

入学式
始業式



4.28 木

新制高等学校
創立記念日



6.8 水

体育祭



6.12 日

高等女学校
開校記念日



6.18 土

社団法人清友会
決算総会・
同窓清友会
総会と懇親会



6.16 木

文化部

“社団法人解散手続きの変更”について

平成22年10月1日号の会報「清友」(6、7頁)で、お知らせしている『社団法人の解散』の答申書に基き、理事会で、一部修正され6月の総会に上程されることになりました。

その修正とは、スケジュールの前倒し変更であります。答申書には社団法人の①定足数に関する定款の変更決議(平成23年6月)②解散決議(平成24年6月)と、2年かけて上程することになつていきましたが、一一〇周年記念事業年である平成23年度中に解散手続きに入つたほうが良いのでは、と理事会で決まり、「解散の決議」を、本年(平成23年6月の総会で審議の上、決議して頂くことになります)。

その理由は、解散時の残余財産の処分(利用)については一一〇周年事業年平成23年中での処分だとやりやすいからです。すなわち一一〇周年記念事業の一つとして「母校への教育資機材の寄贈」を社団法人解散時の残余財産で行えるからです。具体的には、「母校の冷暖房設備」「済美館2階の設備など」の寄贈を考えております。

今まで清友会の組織運営の変更を考えた時この残余の変更を考えた時この残余

財産を有効使用するために悩んできたことが一挙に解決できそうです。そのため平成23年6月の決算総会では次の議案を提出し皆様のご賛同をお願いすることになります。

社団法人解散に関する議案

議案① 定足数に関する定款変更の決議
議案② 定款変更の認可が府教育委員会より下りることを停止条件として解散の決議
議案③ 解散に伴う残余財産の処分(母校会議室の冷暖房設備等)の決議
議案詳細については当日配布する資料に掲載します。

当日の総会は一一〇周年事業のオープニングであるとともに、決算審議、同窓会の役員選出等の議案に、本題の解散議案などの重要議案の審議をお願いすることになります。

まだ6月の総会までに会員の意見を伺うとともに、関係各方面との打ち合わせ確認等が必要ですが、以上のステップで「法人の解散手続き」ができ、任意団体『同窓清友会』に一本化されることを願っております。

平成23年6月18日(土)12時からの総会には是非ご出席ください。

定款の変更案

現 行 定 款	改 正 案	理 由 ・ 備 考
<p>第17条</p> <p>総会は毎年2回理事長が召集する。会員50名以上から会議の目的を示して請求があったとき、または理事長が必要と認めたときは臨時総会を開かねばならない。</p> <p>総会は会員200人以上出席しなければ会議を開くことはできない。但し同一事項に関し召集再開することはこの限りでない。</p>	<p>第17条</p> <p>総会は毎年2回理事長が召集する。会員50名以上から会議の目的を示して請求があったとき、または理事長が必要と認めたときは臨時総会を開かねばならない。</p> <p>総会は会員200人以上出席しなければ会議を開くことはできない。但し同一事項に関し召集再開することはこの限りでない。</p> <p>総会の決議に関しては、会員は書面または代理人をもって決議権を行使することができる。この場合、その会員は出席したものとみなす。但し代理人は会員に限る。</p>	<p>①現行定款では、解散の議決について、議決権の代理行使または書面による議決権の行使が可能である。しかし、慣例上、決算・予算の承認、定款の変更についても、議決権の代理行使を認めている。したがって、総会の議決全般について、議決権の代理行使または書面による議決権の行使を可能なものにする。</p> <p>②もっとも最重要事項に関する総会の議決については、実際は定足数の会員200人以上の出席を(代理行使を含めず)現実に確保したい。</p>
<p>第18条</p> <p>総会においてつぎの事項を行う。</p> <p>第1号 予算、決算その他の運営に関する重要な事項について総会の承認を受けるものとする。</p> <p>第2号 定款の変更及び解散の決議。</p>	<p>第18条</p> <p>総会は次の事項を議決する。</p> <p>第1号 予算、決算その他の運営に関する重要な事項。</p> <p>第2号 定款の変更、本会の解散及び残余財産の処分。</p>	<p>①解散した法人の残余財産は定款によって指定した者に帰属する(旧民法第72条第1項)。</p> <p>②定款によって帰属権利者を指定せず、または指定する方法を定めなかったときは、理事はその法人の目的に類似した目的のために残余財産を処分することができる(同条第2項)。その際、理事会の議決及び主務官庁の許可のほかに、総会の議決も必要である。</p>
<p>第28条</p> <p>本会を解散せんとするときは、役員4分の3以上の同意を以って総会に提案し、総会員3分の2以上の賛成を経、且つ主務官庁の許可を受けることを必要とする。</p> <p>会員は解散の議決に対しては書面または代理人を以って議決権を行うことを得。但し代理人は会員に限る。</p>	<p>第28条</p> <p>本会の解散は、理事会、評議員会及び総会の議決を経て主務官庁の許可を受けることを必要とする。但し議決は各々出席者の5分の4以上の賛成を得ることを要する。</p>	<p>①解散は社団法人にとって最重要事項である。理事会・総会のほかに、評議員会の議決も必要である。</p> <p>②「総会員」の3分の2以上の賛成は实际上不可能である。</p> <p>③出席者の過半数の賛成の普通決議ではなく、要件を加重した特別決議が適切である。しかし、全員一致の承諾を要することは困難である。したがって、比較的厳格な5分の4以上の賛成の特別決議を必要とする。ちなみに、旧民法第69条は「総社員の4分の3以上の承諾」を要件としていた。</p> <p>④第2項は削除し、同趣旨の規定を第17条第2項に入れること。</p>
<p>第29条</p> <p>本会解散の場合における残余財産の処分は、評議員会の決議を経、主務官庁の許可を得て之を定める。</p>	<p>第29条</p> <p>本会解散の場合における残余財産の処分は、理事会、評議員会及び総会の議決を経て主務官庁の許可を得て之を定める。但し議決は出席者の5分の4以上の賛成を得ることを要する。</p> <p>附 則</p> <p>この定款は、大阪府教育委員会の認可があった日から施行する。</p>	<p>①残余財産の処分は社団法人にとって最重要事項である。評議員会のほかに、理事会・総会の議決も必要である。</p> <p>②決議要件は、解散と同じにした。</p>

記念募金にご協力を！

平成23年1月31日現在 募金額 約1,900万円!!

目標額 3,000万円まであと1,100万円

創立110周年記念募金集計表（中間報告）

平成21年10月1日より平成23年1月31日まで

区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	区分	人数	募金金額	特別会員	27	502,000
本23	1	10,000	本45	48	331,000	高22	45	1,170,184	高43	4	22,000	学校110周年積立金より		3,000,000
本25	2	105,000	本46・高2	60	489,000	高23	31	343,000	高44	2	11,000	学校(生徒・PTA)	56	181,240
本26	3	32,000	高3	49	500,000	高24	7	48,000	高45	4	23,000	その他		
本27	7	63,000	高4	60	407,000	高25	12	93,000	高46	2	15,000	きよみづ会	1	100,000
本28	1	100,000	高5	62	597,000	高26	17	111,000	高47	2	13,000	PTAOB	4	38,000
本29	7	44,000	高6	48	408,000	高27	6	37,000	高48	1	5,000	その他	1	156,000
本30	2	13,000	高7	78	703,000	高28	11	48,000	高49	3	6,000	総合計	1750	19,121,440
本31	3	14,000	高8	71	606,000	高29	12	60,000	高50	1	10,000			
本32	6	91,000	高9	81	604,000	高30	14	41,000	高51	1	10,000			
本33	5	29,000	高10	67	570,016	高31	11	111,000	高52	2	2,000			
本34	8	55,000	高11	57	484,000	高32	3	16,000	高53	3	22,000			
本35	11	55,000	高12	39	181,000	高33	6	45,000	高54	1	5,000			
本36	12	106,000	高13	59	561,000	高34	7	34,000	高55	2	7,000			
本37	18	370,000	高14	24	197,000	高35	5	14,000	高56	0	0			
本38	23	192,000	高15	67	534,000	高36	6	43,000	高57	0	0			
本39	13	78,000	高16	28	175,000	高37	4	15,000	高58	5	12,000			
本40	24	198,000	高17	27	312,000	高38	4	21,000	高59	1	1,000			
本41	54	348,000	高18	24	152,000	高39	2	3,000	高60	4	7,000			
本42	36	710,000	高19	22	124,000	高40	6	132,000	高61	5	23,000			
本43	72	931,000	高20	23	171,000	高41	0	0	高62	4	11,000			
本44	65	594,000	高21	33	285,000	高42	5	25,000	計	1,661	15,144,200			



中庭の「くすのき」

創立110周年記念募金芳名録

平成22年6月30日から平成23年1月31日まで

平成23年2月1日以降にご寄付いただきました方々につきましては次号に掲載いたします。

(平成22年6月29日までにご寄付いただきました方々につきましては前回に掲載いたしました。)

(卷之四)

創立110周年記念募金芳名録

北川 良子 照子
栗坂 小亀 幸子
阪上 高橋 久子
故竹原 淑子
(二遺族様より)
歳國 和美
中山 育枝
那須 政子
端山 幸子
原田 典子
平岡 艶子
松本千恵子
三輪 澄子
村崎千枝子
匿名1名

本46回・高2回
明石妙子、石原公子、市川廣子、一海孝子、大鹿原とし子、大西つぎ子、金原京子、栗栖敏子、斎藤千代子、城江美子、滝華英子、斎藤千代子、城江美子、滝華英子、長野洋子、藤光喜代子、細原雅子、松下明子、三木勢津子、柳保世、芳井貞子、柳保世、吉田圭子、吉田圭子、阿部悠美子、ARORA良子、今津明子、大内富美子、岡田勝子、柿町重子、神崎麗子、岸田欣子、北村貞子、幸原敏子、坂本宏子、坂本俊子、篠岡アキ

西野富司子 出口 満子 富島満智子 中井 祥示
 森 藤木 日野 西岡 鍋島弥栄子 田中小夜子 田中邦子 和子
 高3回 高校 581名
 青木 陽子 池ノ内元子 泰子 乾 ひろ 大澤 泰子 奥田 俊子 尾崎 洋子 川嶋 康雄 川本 一 蒲原 豊子 和子 駒澤 榮子 鈴木 淑子 酒井 葦董

高4回 山下昌宏 和夫
 今野華
 浦田とし子 岡田宏
 加地章 上村春子
 川村泰夫 岡田故河野
 旦宏 (二遺族より)
 小谷野八重子 佐藤明子
 高井新一郎 (二遺族より)
 高川 静 故辻井英世
 高川陽子 (二遺族より)
 富田和子
 野村治之
 濱岡幸子
 原二郎
 深田隆三
 藤森裕子
 藤原燐子
 堀尾國幸
 麻殖生敬子
 向井千佳子
 村田方子
 本山富美子
 森本脩子
 石田哲子
 上田マナツ
 上中啓史郎
 逢坂清子
 岡崎俊子

高8回 和田 青井和志子 井口 栄一 石原 進 伊藤 吉夫 今岡登茂子 浦野 輝博 岡村潤二郎 小川 享子 金子 節子 菊田 礼子 木村 幸正 笹岡 郁江 河野 小西 城尾 登 信田 律子 杉井 瑞子 水津 光子 謙訪喜美代 濱田 治子 高宮 智子 武上 昌子 坪田 春美 橘 雅敏 田中シズエ 田中 康夫 丹 敦子 中井佐和子 德山 潔子 中島 敬吾 西尾 芳子 西村 伸夫 中島 西山 昭良

牧野 隆男 松浦久仁子 松野 五郎 松本 幸道 宮崎 貞夫 村上 清美 森岡萬喜子 森田 和男 山内 祝子 山口安佐子 吉江 浩一 吉岡 武 吉崎 良 隆名1名 青木 博利 今村佳津子 梅原 秀之 岡田 純枝 奥村 市郎 小田 和代 河村 淳子 工藤 正義 黒川万佐子 黒田 弘子 後藤 友一 佐藤加代子 志方 美子 陶山 和子 竹添 照子 寺川紀美子 中井由美子 野村 宜子 橋本 裕子 西田 隆 中谷 勝 津口 鮎

別所清子
本多百合子
真壁和子
松浦広一
間宮和子
三崎喜美子
宮内博一
村瀬昌子
森静江
八木弓子
矢中靖倫
山本順之
吉野慶龍
山本鶴子
芦田節雄
足達益三
稻澤進
石津泰子
岩田三左
上野興次
岡田あき子
小田喜則
栗山憲
坂本孝信
徳山満里子
立川和夫
筒井静子
竹中清史
新谷立男
坂本順一
西村朝子
中島平野湯
豊島起子
中島朝子
元祐二
藤田桂次
汎仁

法橋佐紀子 森田 靖子 森田 三上 幸子 森田 道夫 森田 喜
湯上美沙子 吉岡 久男 吉岡 道夫 吉岡 喜
米村 恭二 若林 烜造 渡辺 宣昭
北村 洋美 柏尾 法子 兼松多香子
久米百合子 堀 紀久子 篠木由紀子
寺井 征男 富田 和恵 中井 義幸
藤井 幹雄 中井 節子 羽路嘉代子
矢倉 裕章 山田 豊 田中 征男
木下 久代 横山 幸子 田中 達雄
栗林 達雄 田中 麻紀子 田中 麻紀子

創立110周年記念募金芳名録

高13回	荒川	市口	伊藤	渡辺	匿名1名	高14回	湯浅富士郎	吉永洋輔	林良二
高15回	北山	奥野	伊藤	田中	高16回	柴本	清水宏	坂東光代	坂東光代
高16回	西口	常山	北川	戸倉	高17回	柳宮	松宮清隆	吉永洋輔	吉永洋輔
高17回	長井	立花	龟井	鈴木	高18回	稻井	稻井柳	柳照美	柳照美
高18回	原戸	谷村比紗子	伊藤祐子	金沢	高19回	松岡	松岡	松岡	松岡
高19回	日置	岩橋比佐子	青木恭子	笠井	高20回	前田	前田	前田	前田
高20回	木代	木代和枝	吉田正弘	吉田正昭	高21回	森口	森口	森口	森口
高21回	溝瀬	藤岡田鶴子	立花幹夫	繁之	高22回	梅本	梅本	梅本	梅本
高22回	万代	和枝	井手和津子	永井清之	高23回	伊藤	伊藤	伊藤	伊藤
高23回	麦林佐陽子	日置	大槻	西尾美智恵	高24回	高24回	高24回	高24回	高24回
高24回	小島喜代三	西口	大槻	丸岡大祐	高25回	飯田	飯田	飯田	飯田
高25回	金楠	原戸	立花	吉田一朋	高26回	林	林	林	林
高26回	木本	中村	井手和津子	西尾美智恵	高27回	高27回	高27回	高27回	高27回
高27回	小島洋子	西口	大槻	吉田一朋	高28回	高28回	高28回	高28回	高28回
高28回	北田	藤岡田鶴子	立花	吉田一朋	高29回	高29回	高29回	高29回	高29回
高29回	福原	中村	立花	吉田一朋	高30回	高30回	高30回	高30回	高30回
高30回	秀弘	木下	立花	吉田一朋	高31回	高31回	高31回	高31回	高31回
高31回	武徳	滝川	立花	吉田一朋	高32回	高32回	高32回	高32回	高32回
高32回	下前	中島	立花	吉田一朋	高33回	高33回	高33回	高33回	高33回
高33回	壽孝	木下	立花	吉田一朋	高34回	高34回	高34回	高34回	高34回
高34回	定夫	滝川	立花	吉田一朋	高35回	高35回	高35回	高35回	高35回
高35回	金房	滝川	立花	吉田一朋	高36回	高36回	高36回	高36回	高36回
高36回	入江	中島	立花	吉田一朋	高37回	高37回	高37回	高37回	高37回
高37回	安達	木下	立花	吉田一朋	高38回	高38回	高38回	高38回	高38回
高38回	竹内	滝川	立花	吉田一朋	高39回	高39回	高39回	高39回	高39回
高39回	定夫	中島	立花	吉田一朋	高40回	高40回	高40回	高40回	高40回
高40回	高40回	高40回	高40回	高40回	高41回	高41回	高41回	高41回	高41回
高41回	高41回	高41回	高41回	高41回	高42回	高42回	高42回	高42回	高42回
高42回	高42回	高42回	高42回	高42回	高43回	高43回	高43回	高43回	高43回
高43回	高43回	高43回	高43回	高43回	高44回	高44回	高44回	高44回	高44回
高44回	高44回	高44回	高44回	高44回	高45回	高45回	高45回	高45回	高45回
高45回	高45回	高45回	高45回	高45回	高46回	高46回	高46回	高46回	高46回
高46回	高46回	高46回	高46回	高46回	高47回	高47回	高47回	高47回	高47回
高47回	高47回	高47回	高47回	高47回	高48回	高48回	高48回	高48回	高48回
高48回	高48回	高48回	高48回	高48回	高49回	高49回	高49回	高49回	高49回
高49回	高49回	高49回	高49回	高49回	高50回	高50回	高50回	高50回	高50回
高50回	高50回	高50回	高50回	高50回	高51回	高51回	高51回	高51回	高51回
高51回	高51回	高51回	高51回	高51回	高52回	高52回	高52回	高52回	高52回
高52回	高52回	高52回	高52回	高52回	高53回	高53回	高53回	高53回	高53回
高53回	高53回	高53回	高53回	高53回	高54回	高54回	高54回	高54回	高54回
高54回	高54回	高54回	高54回	高54回	高55回	高55回	高55回	高55回	高55回
高55回	高55回	高55回	高55回	高55回	高56回	高56回	高56回	高56回	高56回
高56回	高56回	高56回	高56回	高56回	高57回	高57回	高57回	高57回	高57回
高57回	高57回	高57回	高57回	高57回	高58回	高58回	高58回	高58回	高58回

